

平成21年度 自己評価書（全日制）

1 今年度中に検討する事項	
総務	<p>① 39メールを新設した。保護者からは概ね好評と捕えているが、次年度の更新について、ご意見を伺いたい。</p> <p>② 7時間授業日と定時制行事日を、可能な限り重なることの無いように調整が必要。</p>
教務	<p>① 総合的な学習の時間の計画と実施状況について、年度内に運営委員会を開き来年度の資料としたい。</p> <p>② 指導要録記入マニュアル（昨年度作成）を年度末に各学年で浸透。</p> <p>③ 入学案内と入学のしおりは一冊にまとめる。</p> <p>④ 前期末考査の日程について、今後とも苦しい日程調整が続くことが予想されるが、分離実施を含め全体で検討したい。</p> <p>⑤ 次年度時間割（LHR）について、Kプロからの提案を受け、1～3学年の帰りを年度内に対応策を考えたい。</p> <p>⑥ 教務システム導入後を見据え、図書視聴覚部との連携の内容を明確にすべき時期ではないか。以前から教務の仕事内容の相当量が図書視聴覚部でなされて来ている経緯がある。</p> <p>⑦ Kプロとの連携で新学習指導要領による教育課程編成を検討。「道徳」は今年度中に検討。また、公民科目（倫理・政経）の検討。</p> <p>⑧ 面談週間の設定。</p> <p>⑨ 7時間授業の扱い。</p>
保健	<p>① P T A 連合会保険請求件数は58件（6，9%）、このうち3千円以下の支給が半数をしめているが、来年度からは三千円以科の支給が約半数をしめているが、来年度からは三千円以下の給付は対象外になる（振興センターでは、通院の医療費より1割増の給付が保障されている）。受給者の割合や支給額、手続きの煩雑な点（保護者・本人・学校）を総合して考えると、必要な保健なのか疑問である。加入の再検討をお願いしたい。</p>
3学年	<p>① 休日の校内のカギの管理について、職員室は解錠されているが事務室が閉まったままだと困る。</p>
2学年	<p>① HR出席簿への記入が確実に行われていないために、担任が結果時数の把握に苦慮している。</p>
1学年	<p>① 12月の保護者懇談会は、事前準備などを考えて、今年のような月曜日からではなく、週後半の3日間にしていただくとありがたい</p> <p>② 職業セミナー、文理医別集会など進路に関する取り組みが、例年踏襲となってしまうている。その目的、意義、実施方法など進路部と連携し、十分共通理解を深めて取り組んだ方が良い。</p>

2 新年度早期に検討する事項（確認を含む）

総務	<ul style="list-style-type: none"> ①保護者の生徒送迎について、校地内自家用車乗り入れ禁止を徹底したい。マナーの悪化が目立つ（入学式・学年通信・保護者懇談会等での呼びかけを） ②職員駐車場に「関係者以外の駐車お断り」の大きな看板設置を要望。 ③規程集の発行。
教務	<ul style="list-style-type: none"> ①教務システムの速やかな導入に向けて、全校的な取り組みが必要。 ②校内研修が充実していたとは言い難い、分掌等の協力が必要。アンケート等により希望を取り、充実させたい。
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ①委員会活動の見直し（学校祭時の活動も含め選出時に理解できるように）。 ②合唱コンクール3年生の服装、学校祭での活動費などについてアンケートをとるなどして、生徒に活動内容に関して考えさせる。
進路	<ul style="list-style-type: none"> ①夏期・冬期休業中における朝の係は、3学年で最大2人いれば十分ではないか。検討をする。 ②F i n eやK e i - n e tは、学年毎の担当者のパソコンに導入する予定であったが、実際には担当の先生が決まらず偏った使用になってしまった。各学年1台導入したい。 ③大学の模擬講義等を含め高大連携事業は生徒がどんな行事があるのか予想しないところで、次の取り組みが来てしまうところがあるので、進路だよりなどで前年度実施の行事を紹介するなどしたい。特に医学科希望者は数が多いので、できるだけ計画をたてながら参加できるようにしたい。
図書	<ul style="list-style-type: none"> ①各階に配置されている移動式テレビ・ビデオにもDVDプレーヤーを加えて、教材のDVD化に対応したい。 ②現有のデジタルカメラでは撮影が照明を落とした部屋部屋での撮影や、動きのある被写体の撮影ではうまく写せないことがある。また、単三電池を使用するタイプで電池の消耗が著しく使い勝手が悪い。これらの状況の改善のため、利用に便利なコンパクトデジタルカメラで難しい状況でも撮影ができる一眼レフタイプまたはそれに近い機能を持つデジタルカメラの購入を望む。また、貸し出し用にも整備していただきたい。 ③今年度より生徒指導部によるインターネット巡回が始まった、今年度は古いノートPCで凌いできたが、検索に大幅な時間がかかり、作業効率が悪い。次年度は、専用のノートPCの配備をお願いしたい。 ④現行の生成気処理システムを動かすためには職員室ネットワーク内に存在するファイヤーウォール用CPが密接にかかっているためにネットワーク構成を変えることが難しかった。しかし、「教務システム」の設置が決定したことにより、業者の手を借りれば維持管理がやりやすいネットワークを構築できると思う。次年度予算措置をお願いしたい。 ⑤W e bページは平成21年2月より業者作成（費用はPTAより支出、前校長の発案により業者によるシステム導入が決定された）のW e bページ更新システムへと移行した。今年度は担当者がその運用に関わる基本的技術をおおよそ掴んだ段階である。実際に行ったデータ更新・掲載記事の内容は、年度替わりに伴うデータの更新、いくつかの行事の記事、「東高だより」、生徒会機関紙「北人」の一部、学校案内パンフ、総務・PTA関係の保護者宛文書、当番校業務に関わる連絡、事務部入札公示、高校入試合格者番号掲示などである。また、今年度のシステム保守料なかで、部活動ごとの掲示板を設置してもらえらることとなり、以前のW e bページにあった機能が復活した形となる。新年度早々に利用方法について周知したい。

	<p>⑥ P T A会長やP T A役員などからW e b ページが全然更新されていないとの批判があったということをお聞きした。またP T Aへのアンケート結果では、W e b ページの情報充実やW e b 有効活用、配布物E - mail 配信を求める声が挙がっており、現在の本校の情報発信の状況が保護者の要望を満たしていないようだ。今後、W e b ページを含めて、学校の情報発信をどのように行うか、教務システム小委員会やKプロのような競技の場を設置していただき、その上でどのような情報をW e b から発信するのか、そのためにどのような役割分担が必要となるかを明確にして頂きたい。係りとしては、その決定に基づいて、必要なデータを提供してもらいながら、W e b ページ更新システムの運用をする立場にあると考えている。</p> <p>⑦ コンピュータに関わる業務分担の見直しについて 平成 17 年度から図書視聴覚部に情報係が位置づけられた。それ以前は、大川教諭（現旭川凌雲高）がネットワーク管理や成績管理システムなどのコンピュータに関わる業務の大半を担っていた。平成 19 年 3 月に大川教諭が異動後は業務に困難を極めたこともあったが、今年度は教務システムを業者が作ることが決定し、また、業者作成の Web ページ更新システムの運用が円滑に進むようになったことから、学校全体のコンピュータに関わる業務分担の見直しを行う必要性を感じる。例えば、教務システムの導入により成績管理システム・入選コンピュータ業務は完全に教務部の管轄に移行し、Web ページ更新システムの管理・運用は情報係が行い、掲載情報については、先に述べたような役割分担・明確化を行っていくべきである。これら以外にも保健室データ管理システムや校内模試成績処理業務などがあるが、担当者の異動によって業務に支障を来すこと防ぐためにも、各分掌の検討をお願いしたい</p>
2 学 年	<p>① リーダーシップを発揮する生徒が少ないように感じる。生徒会活動についても支える生徒を含めて指導が必要である。</p> <p>② 学習意欲が高い生徒と受け身な態度の生徒との二極化が進んでいるように感じる。上位の生徒の意欲を失わせないようにすることとあきらめさせないようにする両方の指導が必要である。</p> <p>③ 朝の日直の清掃が徹底できていない面があった。</p> <p>④ 個人面談をする時間が確保できない。なんらかの対策をたてて欲しい。</p> <p>⑤ 医進類型選択については、情報・確認が不足し、生徒への指導が遅れてしまった。医進類型選択について、校内的に何をどの時期に行っていくのかを整備する必要がある。</p> <p>⑥ 卒業生の中には、進学後に学習以外の面で問題を抱える生徒がいると聞いている。社会人として必要な人間性についても、教科学習とともに、進路講演や総合学習等を通じて全体指導していくべきである。</p>
1 学 年	<p>① 文理医別集会は 1 時間という時間の中では十分な内容の説明ができなかった。2 時間くらいの時間が必要に感じた。（2 時間連続又は 2 週にわたって実施することはできないか）</p>
新年度で検討する事項（継続的に検討）	
総 務	<p>① ロッカー室、資料室内の整理整頓。 ② 校舎前駐車場の白線引き直し（広く）。</p>
教 務	<p>① 医進類型での少人数指導（数学・英語・理科）は、次年度以降も効果的な指導を継続して研究する必要あり。</p> <p>② 教科選択（開講条件等）、文理分けの基本的な考え方（日程の目途等）は年度初めに示す。</p> <p>③ 時間割振替は、担当者の苦労も多く、全体に負担をかけることも多いので、ご理解・ご協力をお願いします。</p> <p>④ 部長主任会議にて L H R の内容時間帯を確認調整する必要有。</p> <p>⑤ 特別指導委員会と教務部との連携を更に深め、その内容を周知する必要有。</p> <p>⑥ 今年度は学習等の実態調査のアンケート部を 3 年次でも継続実施し、研修会の話題としたが、更なる活用法の模索、Kプロとの連携が必要。</p> <p>⑦ 教科担任連絡会は情報交換の場として有意義であり、継続して実施していただきたい。</p>

	<p>⑧授業改善研究のため、授業アンケートや公開授業は次年度も教科で計画し実施していただきたい。</p> <p>⑨教育実習は今年度の実施時期を基本に考えたい。</p> <p>⑩入選は学校裁量問題導入に関わっては、追跡調査等の具体的な研究が必要と考えられる。</p>
生徒指導	<p>①盗難届の徹底と事故報告。</p> <p>②必要に応じて校内巡視をする、</p> <p>③遅刻・服装・頭髪に関して、特定の生徒に対して継続指導が必要である。</p> <p>④学校行事などで、生徒が自主的に活動する場面をつくる。</p> <p>⑤自転車通学のルールやマナーなどの指導を徹底する。(携帯・アイポット)</p> <p>⑥駐輪場の使用に関する指導を徹底する。</p> <p>⑦生徒会規約の見直し。</p> <p>⑧部・局・同好会の見直し</p> <p>⑨行事の精選などについて、話し合う。</p>
進路	<p>①生徒の進路決定の手助けができるような冊子作りを検討したい。</p> <p>②放課後講習について、週2回実施で2コースを設定するか、1コース設定にするかそろえた方が良いが、学年・時期により狙いもあり、統一したコース設定は検討が必要。</p> <p>③会計処理に関するシステムはうまく機能できた。不都合がある部分については改善し、より使用しやすいようにしていきたい。</p> <p>④「進路だより栄冠リターンマッチ」発行数が少なかった。来年度発行数を増やしたい。</p> <p>⑤校内模試について他の進学校のように校内における基準を作っていく、進路指導の資料として活用できるようにしていく必要がある。</p> <p>⑥小論模試については効果・必要性はあるので、作問・実施方法の工夫を考え手間と教員の負担を少なくしたい。</p> <p>⑦医進類型指定校になり、教育課程、クラス編成、各事業についてどのようにすれば効果的なのかを進路指導部に限らず全校的な視野で考え、共通理解のもとで生徒を指導したい。</p>
保健	<p>①健康が全ての土台であることを全教員の共通理解を図り、あらゆる場面での指導にいかしたい。</p> <p>②スクールカウンセリングは、担任を通じて保護者の予約が入ったり、保健室での対応からカウンセラーにつなげたりして充実したカウンセリングだったと思われる。カウンセリングの時間帯や、もっと気軽に利用していいこと、空き状況をお知らせする。</p> <p>③生徒の自主的な活動がよくできていないところもあった。清掃をきちんとさせるような学年目標の設定や指導をお願いします。</p> <p>④1年生向け保健講話は、スクールカウンセラーの萩原先生に依頼し、宿泊研修の日程の中で実施できた。</p> <p>⑤次年度の実践項目に清掃を入れる。</p> <p>⑥衛生委員会の規約整備。</p>
図書	<p>①新規購入の蔵書入力順調に継続できた。まだ未入力の書籍が相当数あり継続的に入力を行う必要がある。</p> <p>②書籍の計画的購入ができなかった。</p> <p>③蔵書管理用の新システムの更新が求められる。また、同時に図書館内のネットワークシステムの不具合の整備および検索用パソコンの更新が求められる。</p> <p>④図書館施設見学は今年度は実施できなかったが、高文連地区大会等に参加した。また、全道の図書大会にも参加することができた。今後も生徒の研修の機会を確保したい。</p> <p>⑤視聴覚機器機材（CP含む）のリストについては更新されていない状況が続いていた。学校ICT環境整備事業によりデジタルテレビに加えノートPCも配備されることから、次年度は事務部とも協力して備品確認を行う必要があると考えている。</p>

	<p>⑥成績管理システムは、教務システム小委員会の主導のもとに業者設計による「教務システム」（システム設計にかかる費用はP T Aより支出）へと移行することが決定した。次年度も教務システムの構築には関わっていくことになるとは思われるが、成績管理に関わる業務分担の見直しを行う必要がある。</p>
3 学 年	<p>①朝の学習習慣ができていた。多くの生徒が講習を申込み、目標に向かって学習しようとする姿勢が見られたが、講習の予習、復習が不十分で受身の学習が多かった。能動的に学ぶ姿勢は受験生に向かうという状況の中で確立はされたが、自主性の確立については十分とは言えなかった。与えるのではなく自らがやるという方針のもと、今後もこの方針を続け、効果的な指導の方策を学校全体で検討していくべきである。</p> <p>②数学や英語において学力格差が顕著になった。この学年は入学時から成績が上下に分散している傾向があったが、基礎基本の習得についてやはり入学当初からしっかりと取り組む必要があったという反省がある。これは学年主体ではなく、3年間を通して教科で考えるべきことでもある。教科担任が変わっても一貫した指導ができるシステムを早急に構築しなければならない。</p> <p>③医進類型の授業編成は効果的にはまだなっていない。教科からの反省を生かして来年度には効果的なものになるように努めていってほしい。</p> <p>④医学部の推薦基準に関しては、メディカルキャンプやその他の講義への参加などについてどのように考慮していくか検討が必要である。</p> <p>⑤模試は生徒の自由選択の余地が少しあった方がよいかもしれない。</p> <p>⑥3学年全体の仕事量が年々多くなり、副担任の先生方に担任並みの仕事の分量をお願いしながら何とか乗り切った。副担任・学年付の先生方に感謝している。パソコンに詳しい人に仕事の量が多くなってしまった。また、他学年とのバランスが著しく崩れてはならないが、3学年においては他学年よりも学年の先生の数を増やすことを検討すべきである。また、個人面談、教育相談等の時間をしっかりとるために、複数担任制も視野に入れる必要もあるのではないか。</p> <p>⑦前期末考査の分離実施は望ましいとは言えないが、旭医の推薦入試への対応が絡むことであり、難しい問題を抱えている。</p>
2 学 年	<p>①個人面談の結果をふまえ、進路学年検討会を開催するべきではないか。</p> <p>②進路学習に関して、意識が高くオープンキャンパスや体験学習等に積極的に参加する生徒がいる一方、自発的に行動できず、せつかくの機会を生かしていない生徒もいる。</p> <p>③残念ながら、今年度も不登校生徒が出てしまった。3人体制で対応したが、なかなか問題の核心に迫ることができなかった。システム的には整備されつつあるが、一層の連携が必要である。</p>
1 学 年	<p>①「集団の中でのルールを身につける」、「協調性、社会性を養う」という点に関しては、一部生徒にこれらに反する言動が見られた。生き抜く力に乏しい生徒が増えていく中で、我々もこれまでの概念を脱却した指導が必要である。</p> <p>②遅刻や提出物の期限を守るなどといった時間管理ができていない生徒が多い。忘れてきても提出しなくてもいいだろうという考えが甘い生徒が例年に比べ多い。また、集団内で自己中心的な言動が多くみられる。精神的幼さに対する指導が必要。</p> <p>③冬季休業明けに、電子辞書や現金の盗難、紛失が連続して発生した。問題行動の早期発見、早期改善に努める指導の継続と、被害に遭わないように貴重品の自己管理の徹底が必要である。</p> <p>④基礎力の定着や下位層をつくらぬ指導を、もっと教師側で意識する取組が必要とを感じる。</p> <p>⑤学習において、先に進んだり全体を引っ張る上位層が薄い。これらの育成が必要である。</p> <p>⑥自分自身の適性を見つけられない生徒がとても多いと感じる。自分の適性よりも「理系に進めば就職できる」というような考えで文理選択、科目選択する傾向が強い。</p> <p>⑦摂食障害やうつをはじめとする精神的に不安定な生徒や生活習慣の乱れから体調を崩すことの多い生徒が気になる。まず、「健康がベース」であり、勉強や部活動などはそのベースの上にある…ということを指導していかななくてはならないと感じています。</p>

1 学 年	<p>⑧総合学習で取り組んでいる「表現指導」および冬季休業中の課題「意見文」の実施の仕方について検討してはどうか。(添削指導の必要性、どんなレベルで指導するか、担当者の割り当て、与える課題等)→総合学習の委員会の話題としても取り上げる。</p> <p>⑨入学直後の初期指導(学習の仕方、生活のマナー)の充実が必要ではないだろうか。実施の仕方を研究すべきと思う。</p> <p>⑩携帯電話のマナーをもう少し成文化できないか。</p> <p>⑪配布物、提出物が多すぎると思う。少なくすることを考えた方がよい。</p> <p>⑫生徒の個人面談は職員室ではやめた方がいいと思う。周りに先生方や他の生徒がいたりすると、相談したいことがあっても言いにくいのではないか。</p> <p>⑬生徒の容量が年々小さくなってきているように思う。その生徒に対し、同じ内容を要求するのは困難だと思う。一つ一つの取り組みは良いことでも全体で見ると容量オーバーになっているのではないか。</p>
-------------	--